

「児童朝会 講話 No.6

■令和7年6月2日 【大宮西小】

おはようございます。校長先生の声は皆さんの中に届いていますか？校長先生と目と目が合うと届きやすくなりますよ。

今週の「いいところみつけたよ5」ですが、朝、登校しているときに、高学年の児童が、低学年の児童と手をつないで登校していました。とても良いですね。安全です。ときどき、ふざけながら登下校している人を見かけますが、車とぶつかって大けがをするかもしれません。絶対に交通ルールを守って、安全に登校してください。

先週のお題は、皆さんのが笑顔になるとを教えてくださいというものでした。弟と遊んでいるとき、推しの人のことを考えているとき、遠足などなどありました。中でも校長先生と遊んでいるときといううれしい答えもありました。ありがとうございます。

さて、今週なこんな問題から始めましょう。この校章の学校はどこですか？そう、大宮西小学校ですね。なぜ、ここの住所からの「中宮小学校」と名付けずに、大宮西小学校になったのでしょうか？今から80年ぐらい前、隣の大宮小学校の児童がとても増えたので、中宮地区に住んでいる子どもたちのために、大宮西小学校ができました。大宮小からわかれてきたので、大宮西小と名付けられました。

では、大宮ってなんでしょう？そう、みんなも良く知っている大宮神社がもと

との名前です。大は大きい、宮は神社、つまり大宮というのは大きな神社という意味です。

では、大宮神社はいつ頃、誰がつくったのでしょうか？

今から1000年ぐらい前に、源義経がつくりました。義経はとても戦争のうまい武将で、ほとんど負けることはありませんでした。その義経がライバルの平家を倒すために、このあたりで一晩泊りました。その晩、戦いの神様の八幡宮様の夢を見たそうです。義経が朝起きると、なぜか目の前の梅の木に鏡がかざつてありました。「これは、八幡宮様がくれたのに違いない！」と言い、このことを記念してこの場所を「大宮八幡宮」と名付けたそうです。

100年ぐらい前に、このあたりの神社を集め整理し、そのとき「大宮神社」に名前を変えたそうです。ちなみに、義経は戦争がうますぎて、兄の源頼朝に命をねらわれてしまいます。なぜでしょう？

お兄さんは、将軍の自分より人気があった弟の義経を嫉妬のため、許すことができなかつたからです。義経の最期は、岩手県の衣川というところのお堂に隠れていたところを見つかり、お堂ごと火で焼かれてしまうのでした。

大宮西のことが少しあは、わかりましたか？それでは今週のお題です。皆さんを考える、大宮西小のいいところを教えてください。幼稚園の子どもたちが、これをみたら、「絶対大宮西小に行きた

い！」と思えるようなつぶやきをおお待ちしています。

今日も最後まで、静かに聞いていただき、ありがとうございました。